

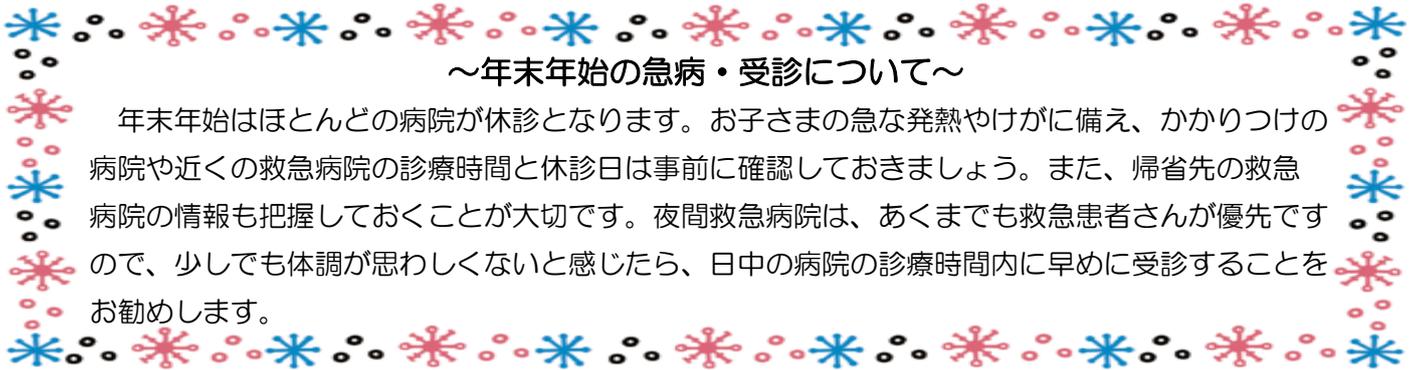


令和7年12月26日

認定こども園どんぐり

# ほけんだより 1月号

1月は高熱・関節痛などの全身症状が特徴のインフルエンザや、寒い時期に特有の胃腸炎であるノロウイルス感染症が心配な時期です。園では発熱で早退した翌日は静養日としてお休みのご協力をお願いしています。手洗い・うがいを徹底し予防できるといいですね。発表会、クリスマス会、大掃除などの行事を終え、いよいよ新しい1年を迎える準備が整いました。皆様が心身ともに健康に過ごせる1年でありますように(\*^\_^\*)



## ～年末年始の急病・受診について～

年末年始はほとんどの病院が休診となります。お子さまの急な発熱やけがに備え、かかりつけの病院や近くの救急病院の診療時間と休診日は事前に確認しておきましょう。また、帰省先の救急病院の情報も把握しておくことが大切です。夜間救急病院は、あくまでも救急患者さんが優先ですので、少しでも体調が思わしくないと感じたら、日中の病院の診療時間内に早めに受診することをお勧めします。

## ☆プライベートゾーンを学ぶ絵本の読み聞かせをしました☆

12月にうさぎ組ときつね組の各クラスに看護師がお邪魔し、大事なお話をさせていただきました（くま組は3月に行う予定です）。うさぎ組は「だいじだいじどこだ？」（作：遠見才希子）を用いて、体はどこも大事、なかでも、おまた、おちんちん、おしり、おむね、おくちは特別大事。体の特別大事なところは、見るのも触るのも自分だけ、家族でも友達でも先生でもじろじろ見たり、勝手に触ったりしない、という内容の絵本です。きつね組は「アイラブミー」（作：たけむらたけし）を用いて、なぜパンツをはいているのか、大事なところを傷つけないようにしているんだね、体の大事なところはパンツの中だけでなく、目も鼻も口も歯も耳も頭も首も腕も腰も足もみーんな大事、自分で守り自分で大事にしようね、という内容の絵本です。「アイラブミー」はNHKで観たことのあるお子さんもおり、みなさん真剣に聞いてくれて、色々意見も聞かせてくれました。そして、自分の体を大切にすることをお約束をお伝えしました。

- ① プライベートゾーンを人に見せたり、触らせたりしない
- ② 他人のプライベートゾーンを、見たり触ったりしてはいけない
- ③ プライベートゾーンを見られたり触られそうになったら「嫌だ」と叫んで逃げよう

何かあったら周りの大人に相談するようにしてね、と伝えています。プライベートゾーンを学ぶことは国で推進している命の安全教育の一環です。お子様の安全が守られるようにお家でもお話しすることをお勧めします( ^ v ^ )

